

平成29年度 第5回いわき市社会福祉審議会児童福祉専門分科会  
(子ども・子育て会議) 議事録

1 開催日時

平成30年3月20日(火) 午後3時00分から午後5時30分

2 開催場所

いわき市役所本庁舎第8会議室

3 出席者

(1) 児童福祉専門分科会委員(15名のうち14名出席) ※五十音順

飯島美和委員、猪狩利江委員、伊藤順朗委員、鎌田真理子委員、草野祐香利委員、  
櫛田祐子委員、強口暢子委員(会長)、菅波香織委員、鈴木潤委員、長野幸子委員、  
新妻英昭委員、平澤妙子委員、宮内隆光委員、柳沢俊郎委員

(2) 事務局(12名)

こどもみらい部: 本田部長、山田次長兼総合調整担当

こどもみらい課: 藁谷課長、木田主幹兼課長補佐、根本主任主査兼企画係長、  
川嶋主査、吉田主査、古市事務主任

こども支援課: 志賀課長、中村主幹兼課長補佐

こども家庭課: 小泉課長補佐、竹原指導保健技師兼母子保健係長

4 議事

(1) 協議事項

① 幼保連携型認定こども園等の認可等について(資料1)

② 市子ども・子育て支援事業計画に係る中間年の見直しについて(資料2)

③ 幼児教育・保育施設(公立)の今後の方向性について(資料3)

(2) 報告事項

① 市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について(資料4)

② 8月1日付けで確認した施設の利用状況について(資料5)

③ いのちを育む教育推進事業について(資料6)

(3) その他

① 平成30年度の主な施策について(資料7)

② (仮称)第二次市子ども・子育て支援事業計画の策定について(資料8)

5 その他

(1) 会議の成立

事務局より、委員15名中14名が出席しており、いわき市社会福祉審議会条例第5条第3項の規定による半数以上の出席があり、会議が成立していることを報告した。

(2) 会議開催形式

本日の会議を公開することについて、情報公開等の観点から特に支障が生じる事由がないことを確認した。

議事録の作成については、議事に直接関係する発言又は説明内容のみを記録し、委員名を記録しない「要点筆記方式」で作成することとした。

(3) 議事署名人

会長の指名により、菅波香織委員、長野幸子委員の2名を選出した。

(4) 傍聴人

0人

## 6 発言内容

### (1) 協議事項

#### ① 幼保連携型認定こども園等の認可等について【資料1】

発言者	発言内容
会長	幼保連携型認定こども園等の認可等について、事務局からの説明を求める。
事務局	資料1に基づき説明（こどもみらい課長）
B委員	これまで認可した施設は、実際どのように機能しているのか。うまく運営できているのか。
事務局	今回、平成29年8月1日付けで確認を行った「認定こども園なこそ幼稚園」の利用状況（資料5）について、別途、説明させていただく。また、過去に認可した施設についても、これまでの分科会の中で随時報告してきたところである。
会長	これまで報告を受けた施設であっても、今後、委員の皆さんの中で、気になるような点があれば、是非、申し出てください、随時事務局からタイムリーに状況の報告をいただきたい。  (A委員から、幼保連携型こども園における職員数の確認について、現状どのように行われているか質問がなされ、そのやり取りの中で、保育の質が下がらぬよう、職員名簿による名前の確認だけではなく、勤務実態等をしっかり確認した上で、より詳細な数字を確認してほしい、また、子どもが健全に育てられる環境整備が重要であり、今後も、指導・監督権限がある市で、職員の配置が適切に行われているかどうかを確認してほしいなどの要望がなされた。) ほしい。

B委員	こどもみらいプランにおける需給計画の中で、地区によっては、マイナスのところがあると説明があったが、それは推計値なのか。
事務局	あくまで推計値となっている。  (B委員から、今回の推計値と待機児童はどのような関係があるのかとの質疑等があった。これに対し、事務局では「①需要(子どもの数)は、平成24～26年度の利用者の実績に基づき推計、また、供給(確保方策)は、事業者からの移行調査の結果を基に見込んでおり、これらの不足分を認可する仕組みとなっていること、②一方で、待機児童は(重度であれば1:1となる)障がい児の数やそれに見合う保育士の数など、別な要因が影響していること等があることから、①と②は必ずしもリンクしない」ことを説明。)
C委員	新制度移行の説明の中で、九品寺平窪幼稚園と九品寺こども園の施設長が同じ名前となっているが、兼務は問題ないのか。
事務局	国通知の中で、兼務は認められている。
会長	その他、何か意見・質問があれば発言願いたい。 特にないようなので、当該案件について了とし、次に進みます。

## ② 市子ども・子育て支援事業計画に係る中間年の見直しについて【資料2】

発言者	発言内容
会長	市子ども・子育て支援事業計画に係る中間年の見直しについて、事務局からの説明を求める。
事務局	資料2に基づき説明(こどもみらい課長)
D委員	いわき市では、地域子育て支援拠点施設をさらに増やしていく計画はあるのか。支援拠点施設を民間でもやりたいという声を聞いている。
事務局	現在、市内には5カ所の地域子育て支援拠点施設があるが、今後、利用者のニーズ等を捉えながら、施設の整備について検討していく必要があると考えている。
会長	他市の状況も踏まえて、今後、事務局で調査しながら、実態に見合った方策を考えていただきたい。

E委員	<p>昨年の分科会で、いわき市の貧困率は、就学援助の割合で出るのはないかと提案させていただいた。貧困率は、全国のものでなく、いわき市のものを示してほしい。</p> <p>私は、スクールソーシャルワーカーの人達も支援しており、地区によっては、貧困の子ども達が多い実態が見えている。子どもの貧困は、いわき地区全体の問題として理解し、地域で子どもを育てるという意識に持っていかなければならない。</p> <p>今回計画に位置付ける事業のうち、就学援助費については、新学期が始まってからではなく、子どもの制服等を購入する準備の段階で支給している自治体もあるが、いわき市はどうか。</p> <p>また、いわき市の貧困率はどれくらいなのか、実態はどう行政側は踏まえているのか伺いたい。</p>
事務局	<p>平成28年度に福島県で「子どもの生活実態及び子育てに関する実態調査」を実施しており、その調査結果について、いわき市分のデータをいただいている。現在、このデータを集計・分析しているところであり、まとめ次第、報告させていただければと考えている。</p> <p>また、就学援助費については、基本随時受け付けているが、平成29年度から制度が改正し、3月に入学前支度金ということで入学前に新小学生及び新中学生に支給しているところである。</p>
D委員	<p>放課後児童クラブの利用料に関して、例えば、父母会運営の場合、支援が必要な世帯であっても、減免がないこともあることから、就学援助を受けているような世帯に関しては、その支援もしっかり行ってもらいたい。</p>
F委員	<p>父母会運営のような場合、利用料の支援まではなかなか難しいと思う。私の児童クラブは法人化しているが、支援の必要な家庭の子どもがいる場合、会費の納入方法や相談などを受け、その都度、対応を検討している。</p>
会長	<p>放課後児童クラブは、父母会や、保育所・幼稚園など、様々な主体が運営していることなども踏まえ、その違いなどもしっかり整理した上で、今後、事務局でも検討していただきたい。</p> <p>その他、何か意見・質問があれば発言願いたい。</p> <p>特にないようなので、当該案件について了とし、次に進みます。</p>

③ 幼児教育・保育施設（公立）の今後の方向性について【資料3】

発言者	発言内容
会長	幼児教育・保育施設（公立）の今後の方向性について、事務局からの説明を求める。
G委員	幼稚園の授業料について、公立と私立の保育料の考え方が違うようなので、ご議論いただきたい。
事務局	国では、「幼児教育無償化」の流れもあり、ここで統一を図るとするのは、かえって混乱するかと思うので、一旦は、国の動向を注視しながら考えていくこととしたい。
E委員	中山間地域は公立保育園などが担っていくのかも知れませんが、地域課題は様々あるので、高齢者やその福祉課題などの他の分野とも連携をしながら、一緒に共生型の地域福祉サービスを展開していただけるとありがたい。
会長	その他、何か意見・質問があれば発言願いたい。 特にないようなので、当該案件について了とし、次に進みます。

(2) 報告事項

① 市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について【資料4】

発言者	発言内容
会長	市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について、事務局からの説明を求める。
事務局	資料4に基づき説明（こどもみらい課）
E委員	平成27年に会津地方で高校生の自殺事案があり、教育委員会の調査委員会で調査したところ、いじめと自殺の因果関係は認められなかったとの結果が公表されている。その後、知事部局による調査結果でいじめとの因果関係が認められていることから、教育委員会直属の組織ではなかなか真相が明らかにならない部分もあるかと思う。
D委員	いじめの対策については、例えば、弁護士会であれば、いじめに関する出前講座など、小・中学校などで行っており、このような小さな取り組みでも積み重ねていくことが重要だと考えている。

会長	<p>学校の先生の中にも、いじめに関する認識が低いというか、認知件数が非常に少ないというところもあるので、少しでも問題意識を持つ方が増えるとよいと思う。</p> <p>その他、皆さんの方からご意見等あれば伺いたい。 特にないようなので、次に進みたい。</p>
----	---

② 8月1日付けで確認した施設の利用状況について【資料5】

発言者	発言内容
会長	8月1日付けで確認した施設の利用状況について、事務局からの説明を求める。
事務局	資料5に基づき説明（こどもみらい課長）
H委員	<p>認可後の施設の利用状況の報告かと思うが、その後の内容もより詳しく説明いただけるとありがたい。例えば、その施設で、子ども達がどのように成長しているのか、そこの施設に通うことによって子ども達がこのようなことが出来るようになったとか、将来に向けてこんな夢が持てるようになったなど、そのような子ども達の状況が分かるような報告もいただきたい。</p>
会長	<p>利用人数等の数字だけではなく、子ども達の状況など、例えば、この施設ではこのようなことを特化して取り組んでいる、このようなことに力を入れているなど、そのような内容の報告があっても良いかと思うので、次回以降、お願いしたい。</p> <p>何か意見・質問があれば発言願いたい。 特にないようなので、次に進みたい。</p>

③ いのちを育む教育推進事業について【資料6】

発言者	発言内容
会長	いのちを育む教育推進事業について、事務局からの説明を求める。
事務局	資料6に基づき説明（こども家庭課）
E委員	指針の作成に当たり、今回、会長を務めさせていただいたが、事務局やアドバイザーの先生のご協力などもいただき、今回、指針（案）を取りまとめることができ非常に感謝している。
会長	今後、「いのちを育む教育の指針」が正式に策定できたら、あらためて分科会の中で提示いただきたい。 その他、皆さんの方からご意見等あれば伺いたい。 特にないようなので、次に進みたい。

(3) その他

① 平成30年度の主な施策について【資料7】

発言者	発言内容
会長	平成30年度の主な施策について、事務局からの説明を求める。
事務局	資料7に基づき説明（こどもみらい課長）
会長	皆さんの方からご意見等あれば伺いたい。 特にないようなので、次に進みたい。

② (仮称) 第二次市子ども・子育て支援事業計画の策定について【資料8】

発言者	発言内容
会長	(仮称) 第二次市子ども・子育て支援事業計画の策定について、事務局からの説明を求める。
事務局	資料8に基づき説明（こどもみらい課長）
会長	皆さんの方からご意見等あれば伺いたい。 意見等がなければ、以上で本日与えられた議事の全てを終了する。 以上をもって、本日の任を解かせていただく。 皆様のご協力ありがとうございました。

